
AmiVoice® MLx

操作マニュアル

株式会社アドバンスト・メディア

●ご注意

- ・本書の内容の一部または全部を、弊社の書面による許可なく、複製・転載することは固くお断りいたします。

●免責事項

- ・本システムの運用の際には、本書に記載された仕様や制限を十分にご理解いただいた上でご使用ください。誤って運用した場合の結果については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・弊社は本ソフトウェアの使用および本ソフトウェアを使用して開発されたアプリケーションプログラムの使用から生じるいかなる結果に関しても、保証・責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●登録商標

- ・AmiVoice®は、株式会社アドバンスト・メディアの登録商標です。
- ・本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

目次

1	はじめに.....	3
1.1	本書について	3
1.2	概要	3
1.3	機能	4
1.4	動作環境	4
1.5	本書の構成	4
2	基本的な使い方	5
2.1	処理の流れ	5
2.2	起動とログイン	6
2.3	音声入力	7
	認識開始と確定	7
	認識結果の修正	8
	1. 候補選択	8
	2. 記号の挿入	8
	3. 削除	9
	4. キーボードによる一部変更	9
2.4	編集	10
	ページ切替	10
	カーソル移動	10
	キーボード入力	11
	テンプレート	11
	穴埋めテンプレート	12
2.5	転送	13
	PCに転送する方法	13
	メールで送付する方法	15
3	機能詳細.....	16
3.1	ログイン画面	16
3.2	メイン画面	17
3.3	転送先選択画面	18
3.4	設定画面	19
4	使用にあたっての注意点	20
4.1	単語やテンプレートの編集について	20
4.2	転送先 PC が現れない場合	21
4.3	PC 側がネットワークに接続されていない場合の制限	21

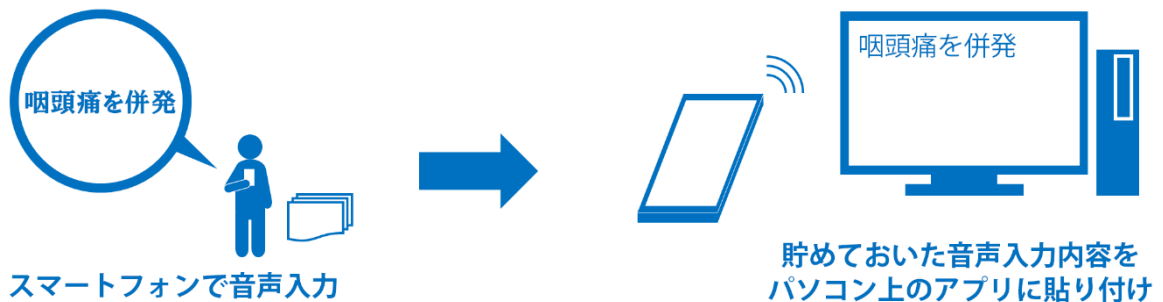
1 はじめに

1.1 本書について

本書は、AmiVoice® MLx の操作方法が記載されているマニュアルです。
使用される方に関わる AmiVoice® MLx の概要とその設定全般について記載されています。

1.2 概要

AmiVoice® MLx は、スマートフォンで音声入力された内容を、PC に転送できるシステムです。
外出先や PC が近くない時に声でスマートフォンにメモしておき、PC のアプリケーションを使う時に、メモをテキストとして貼り付け（転送）することができます。



例)

- ・ 先生が外出先で気になる内容を声でメモし、病院に戻ってから電子カルテに転送できます。
- ・ 看護師が、病棟で記録しておきたい内容を声でメモし、席に戻ってからアプリケーションに転送できます。
- ・ 介護士が、訪問介護中に記録しておきたい内容を声で登録し、会社に戻ってからソフトウェアに転送できます。

※スマートフォンからパソコンに転送するためのネットワークの変更は不要です。

1.3 機能

AmiVoice® MLx は、以下の機能を持ちます。

- ・ ログイン機能(認証機能)
AmiVoice® MLx にログインし、音声認識を開始することができます。
一度、認証が成功すると、一定期間ログインは不要です。
- ・ 音声認識・修正機能
発話された内容をテキストとして記録できます。
認識結果が誤っていた場合も、簡単に修正することもできます。
- ・ テキスト転送機能
記録されたテキストを、Windows アプリケーションのカーソル位置に転送したり、メール送信したりすることができます。
※Windows アプリケーションへ転送するには、AmiVoice® CLx(Windows)が必要となります。
- ・ テンプレート挿入機能
あらかじめ設定しておいたテンプレートを挿入することができます。
穴埋め式のテンプレートを用意して、挿入したテンプレートの穴を声で埋めていくこともできます。
- ・ 設定機能
テキストを記録するページ数などの設定を、変更することができます。

1.4 動作環境

AmiVoice® MLx の動作には以下の環境が必要です。

互換性	: iOS9.0 以降
サイズ	: 約 120 MB
ハードウェア	: iPhone 6 以降、iPod touch (第 6 世代以降)
ネットワーク	: インターネット接続環境 (https プロトコル)
言語	: 日本語
※iPad(第 4 世代以降)、iPad mini2 以降でも動作しますが、画面は iPhone 用に最適化されています。	

※上記とは別に PC にインストールする AmiVoice CLx の動作環境が必要となります。

※AmiVoice CLx の動作環境は別途ご確認ください。

※PC には専用 USB ドングルを使用するための USB ポートが1つ必要です。

※上記はサーバー認識の場合です。ローカル認識では辞書によってサイズ・ハードウェア要件が異なります。

1.5 本書の構成

本書は以下の構成になっています。

- ・ 基本的な使い方
- ・ 機能詳細
- ・ 使用にあたっての注意点

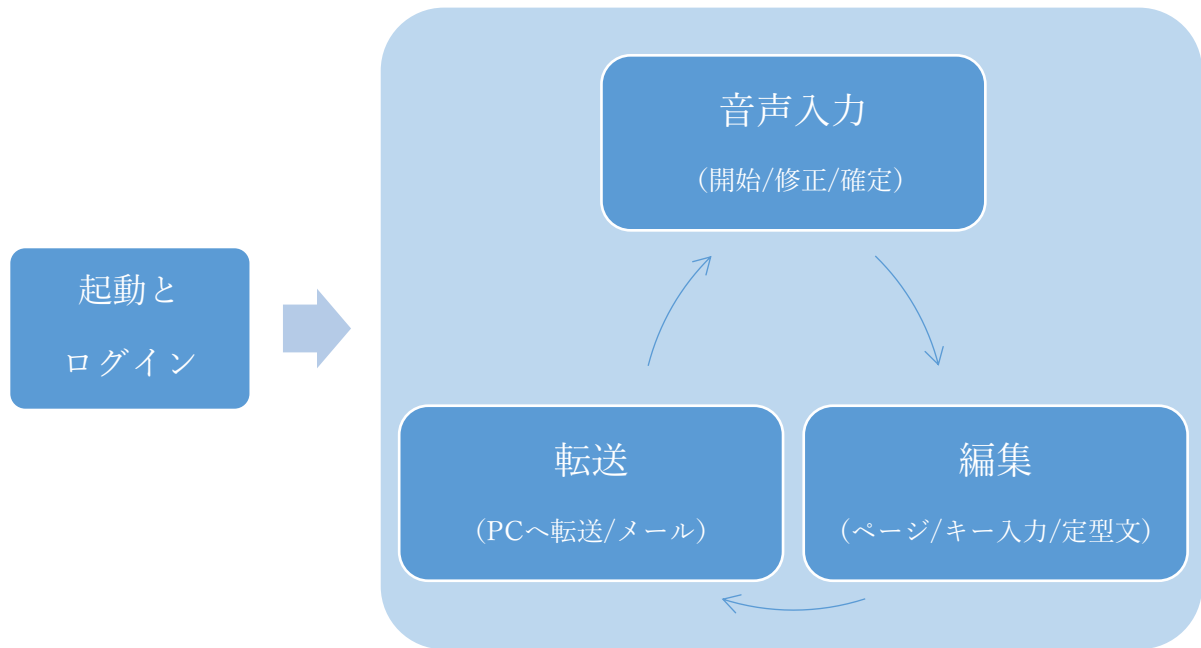
2 基本的な使い方

2.1 処理の流れ

AmiVoice® MLx の基本的な使い方について説明します。

使用するにあたっては事前に準備が必要になります。準備については「AmiVoice® MLx インストール手順書」を参照してください。

準備ができたなら、まずアプリの起動とログインをします。そのあと、音声入力・編集・転送を繰り返して行います。



次に、それぞれの操作方法について説明していきます。

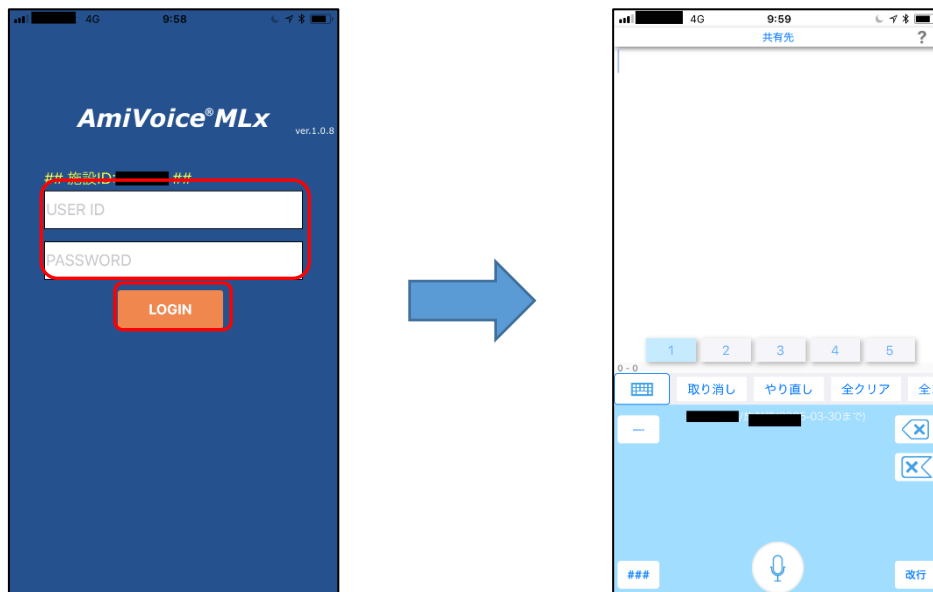
2.2 起動とログイン

インストールおよび初期設定済みのアプリを起動して、ログインします。

1. ホーム画面の「AmiVoice MLx」のアイコンをタップします。



2. 「USER ID」にユーザーIDを、「PASSWORD」にパスワードを入力して、「LOGIN」ボタンをタップしてください。メイン画面に推移します。



※一定期間ログイン状態は維持されます。

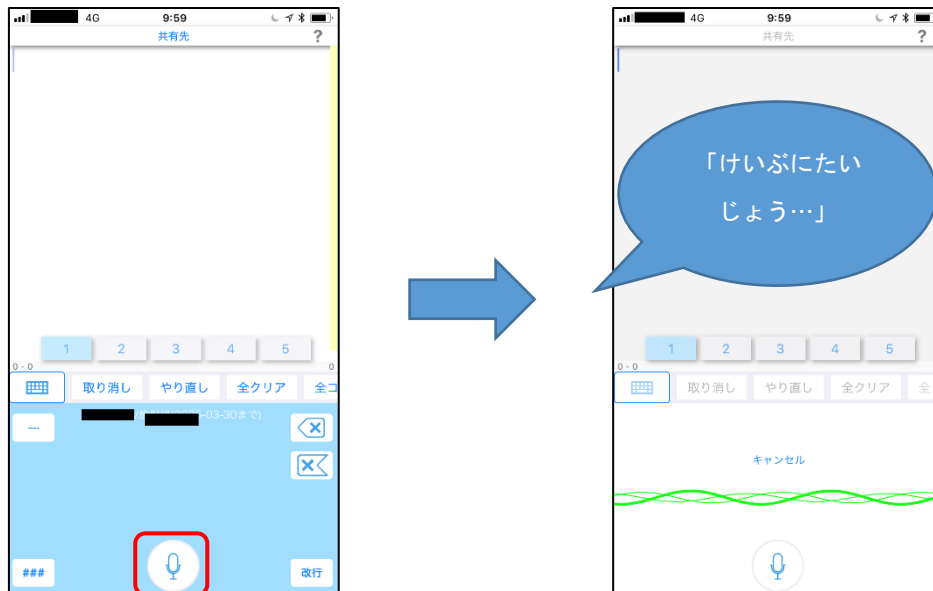
※「本サービスをお選びいただきありがとうございます…」と表示されてしまったら準備が完了していないので、「AmiVoice® MLx インストール手順書」を参照の上、初期設定してください。

2.3 音声入力

音声によるテキスト入力とタップ操作による簡単な認識結果の修正・確定を行います。

認識開始と確定

1. 録音ボタンをタップすることで、音量の波形が表示され、音声認識が開始されます。



2. 話し終わりを検知するか録音ボタンを再度タップすると、音声認識されたテキストが黄色く表示されます。完了をタップすると確定し、白く表示されます。



※録音ボタンを押しながら話すことでも、同様の操作ができます。

※確定せずに、黄色い表示のままで転送することもできます。

認識結果の修正

認識結果を修正する際は、テキストが黄色く表示されている時に画面下半分で操作します。

以下に認識結果の編集例を挙げます。この例では、候補選択・記号の挿入・削除・キーボードによる一部変更をしています。

1. 候補選択

例えば、「頸部」を別の認識候補「頸部」に変更するには、画面下段に表示されている単語から「頸部」をタップして画面中段の認識候補より「頸部」をタップすると入れ替わります。



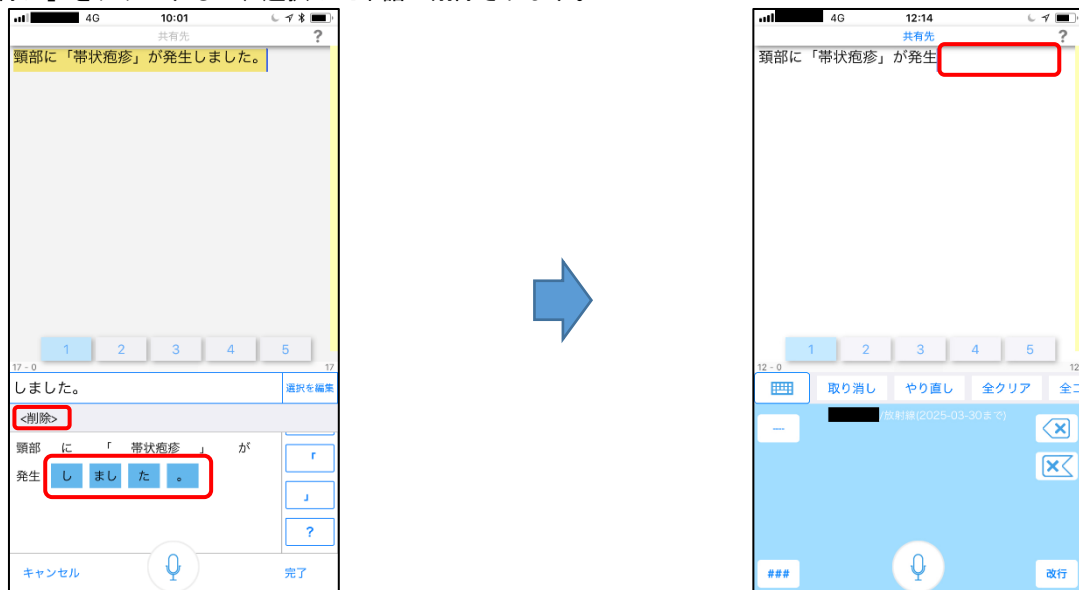
2. 記号の挿入

続いて“带状疱疹”をカッコでくくるには、画面下段の単語“带状疱疹”をタップして、右側のボタンを縦にスクロールさせて『 』と『 』をタップするとカッコでくくられます。



3. 削除

続いて「発生」以降を削除するには、画面下段の単語「し」「まし」「た」「。」を全てタップしてから、「<削除>」をタップすると、選択した単語が削除されます。



4. キーボードによる一部変更

続いて「発生」を「確認されました」にキーボードで一部変更するには、画面下段の単語「発生」をタップしてから、「選択を編集」をタップします。キーボード入力後に「完了」をタップすると、入力した内容に置き換わります。

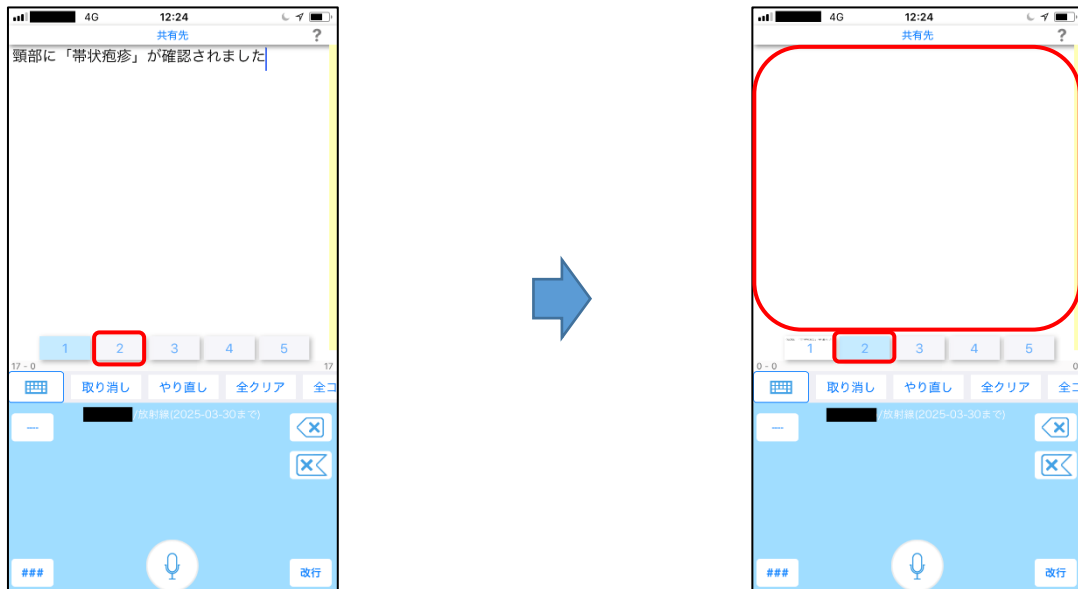


2.4 編集

テキストは「ページ」という単位でまとめて複数記録することができます。
ここでは、ページを切り替えたり、テンプレートにより一気に入力したり、タップ操作によるカーソル移動とキーボード入力を組み合わせて編集して、記録を完成させます。

ページ切替

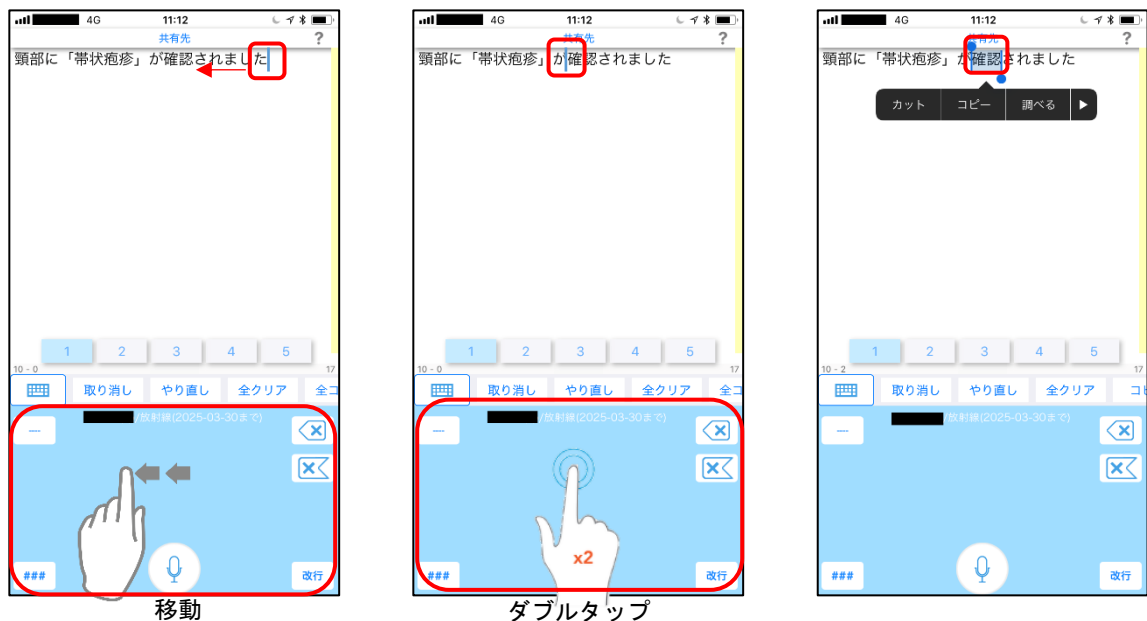
ページを切り替えるには、画面中段の数字のボタンをタップします。起動時には1ページが選択されています。



カーソル移動

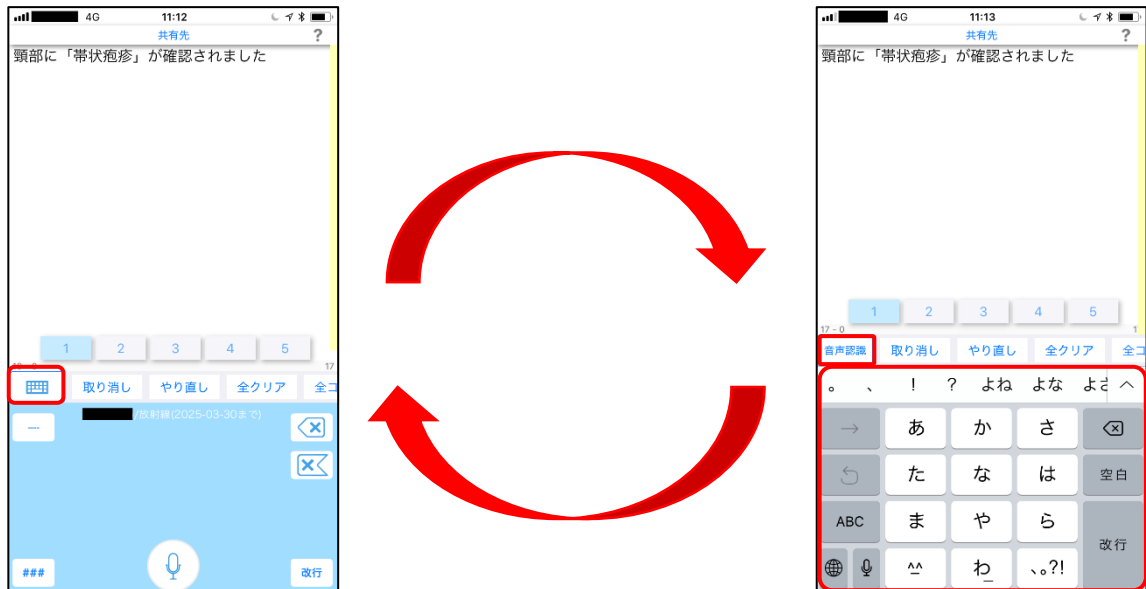
画面下段の青い部分に指を置いて前後左右に動かすと、入力エリアのカーソルが連動して動きます。
ダブルタップして動かすと文字列を選択することができます。

次の例では、カーソルを移動して「確認」の文字を選択しています。



キーボード入力

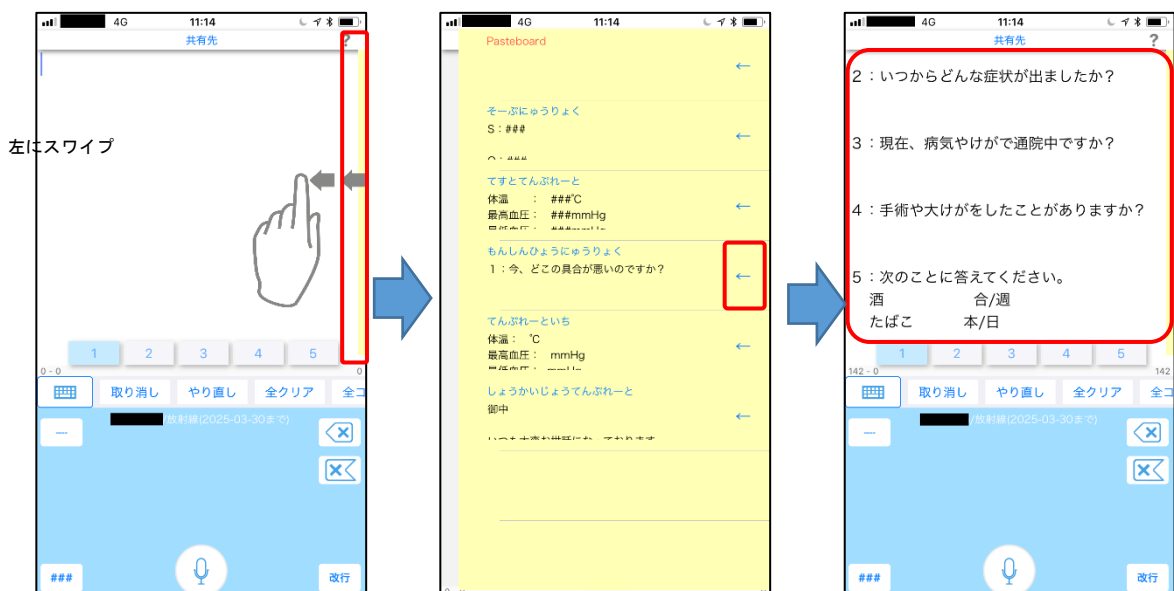
キーボード切替をタップするとキーボードで入力できます。同じ位置の「音声認識」をタップすると元に戻ります。



テンプレート

テンプレートを呼び出すには、画面右側の黄色い部分を左側にスワイプすると現れるテンプレートの一覧から「←」をタップして選択します。

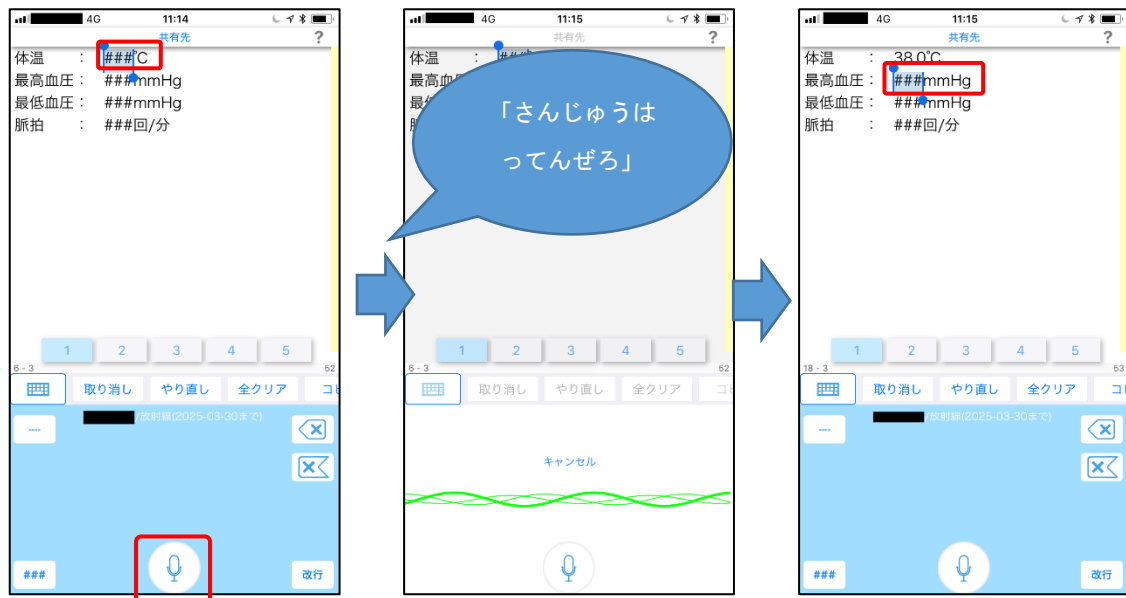
他の方法として、音声入力中に読みを発話することでも呼び出すことができます（例：録音ボタンを押して「もんしんひょうにゆうりょく」と発話してもテンプレートが呼び出されます）。



※画面中段のメニューより「定型文」をタップすることでも、テンプレート一覧が表示できます。

穴埋めテンプレート

テンプレートの可変部分を「###」にしておくと、「###」が選択された状態で張り付きます。ここで録音ボタンをタップして発話すると、認識結果で埋められて次の「###」が選択されます。繰り返すことで素早くテンポよく入力していくことができます。



長い文章を「###」に入力したいときは、録音ボタンを長押ししながら発話していくと、次の「###」に移ることなく続けて入力続けることができます。「完了」をタップして確定すると、次の「###」に移ることができます。



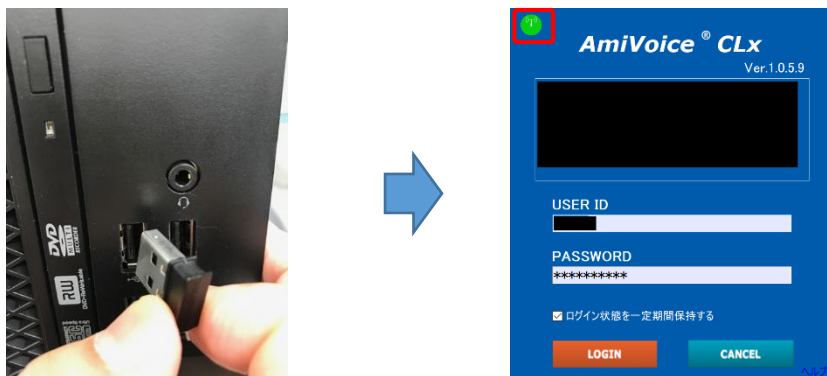
2.5 転送

編集したテキストを、ページ単位で Windows アプリケーションのカーソル位置に転送し、業務システムへの入力を行います。他に、ページのテキストを iPhone や iPod touch のメールアプリで送ったり、メモアプリに記録したりすることもできます。

次に、PC への転送方法と、メールで送付する方法を挙げます。メモアプリへ記録する方法は、メールの送付とほぼ同じ方法になりますのでそちらを参照してください。

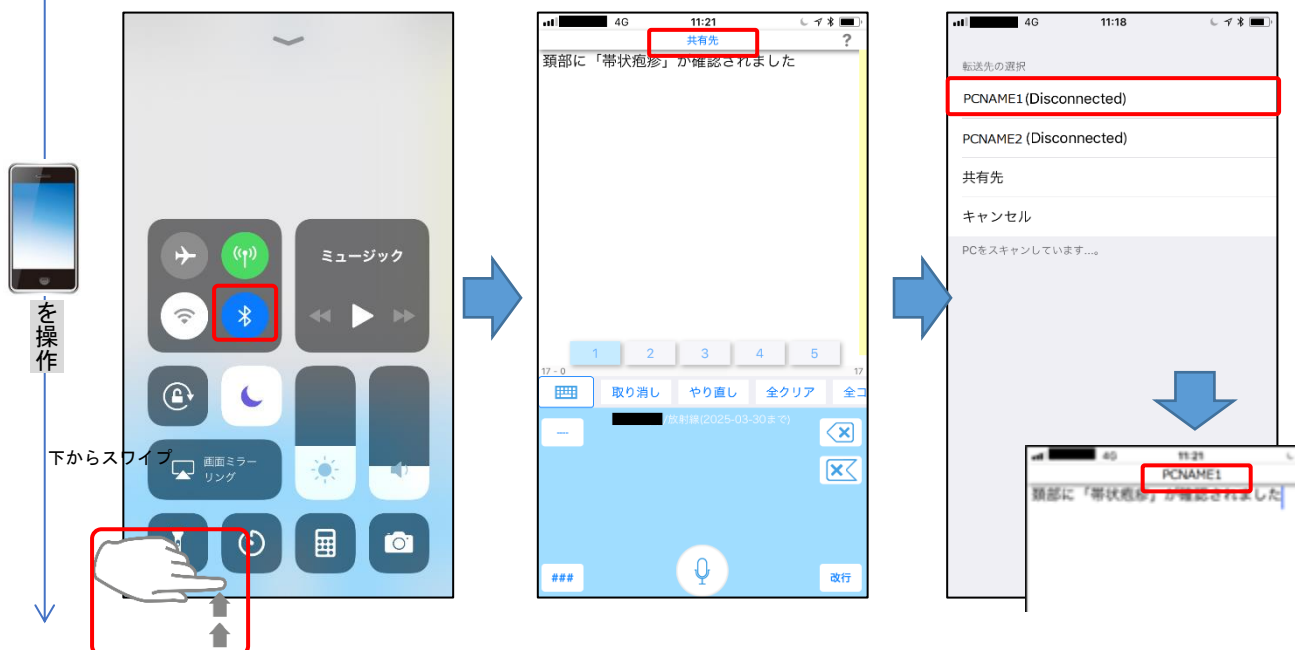
PC に転送する方法

1. PC 側で、専用 USB ドングルが挿入されていることを確認し、**AmiVoice® CLx** を起動します。ログイン画面左上に緑の円が表示されたことを確認します。
※**AmiVoice® CLx** の起動についての詳細は **AmiVoice® CLx** のマニュアルを参照してください。

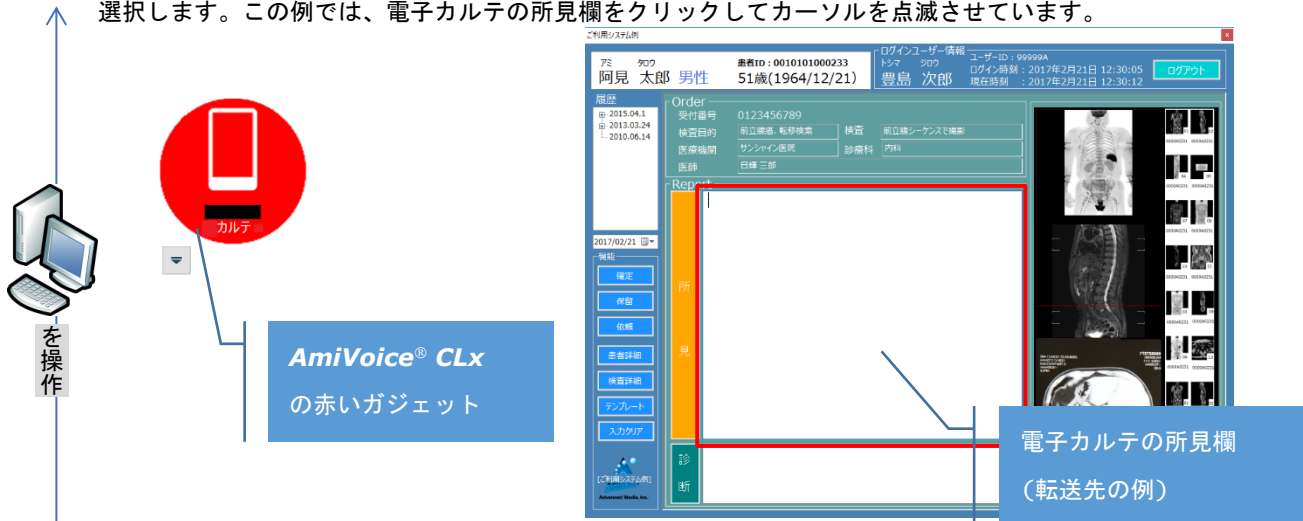


※専用 USB ドングルのドライバーがインストールされている必要があります。詳細はインストール手順書を参照してください。

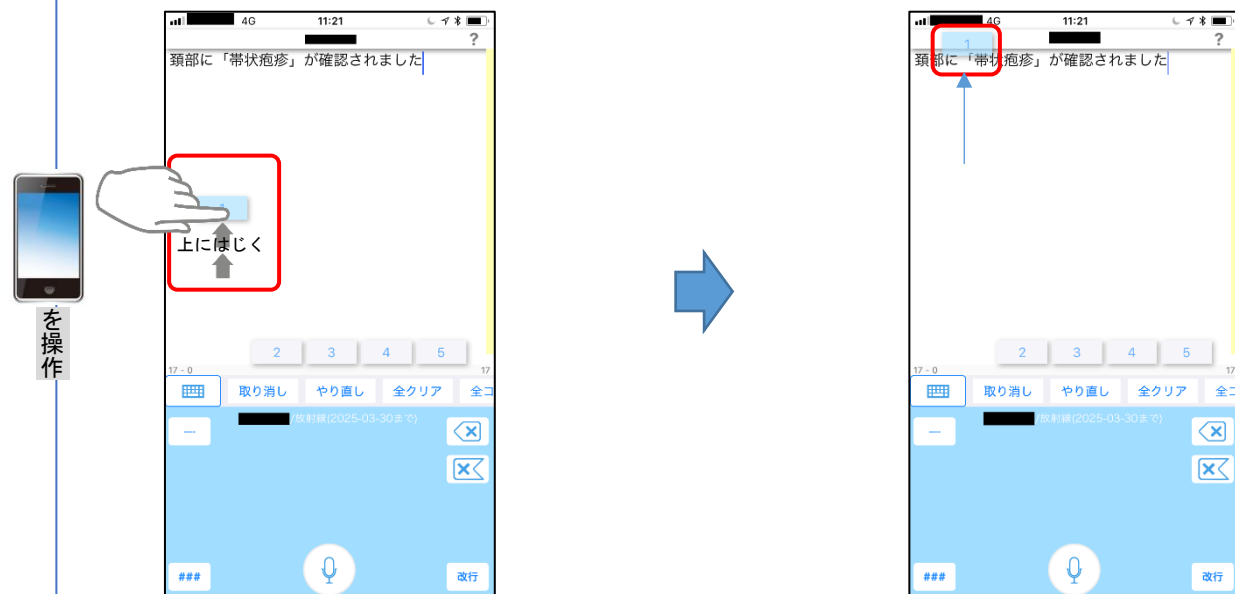
2. iPhone/iPod touch 側で、Bluetooth が ON になっていることを確認します（画面下からスワイプし、青くなかったらタップして青くしてください）。次に画面上部の「共有先」をタップすると転送先 PC が一覧表示されます。転送したい PC を一覧からタップすると、「共有先」がタップした PC 名に変更されます。



PC 側は自動的にログインされて、接続状態を表す赤いガジェットが表示されていることを確認したら、転送先を選択します。この例では、電子カルテの所見欄をクリックしてカーソルを点滅させています。



3. iPhone/iPod touch 側で、転送したいページを上にはじいて、選択した PC 名にぶつけます。

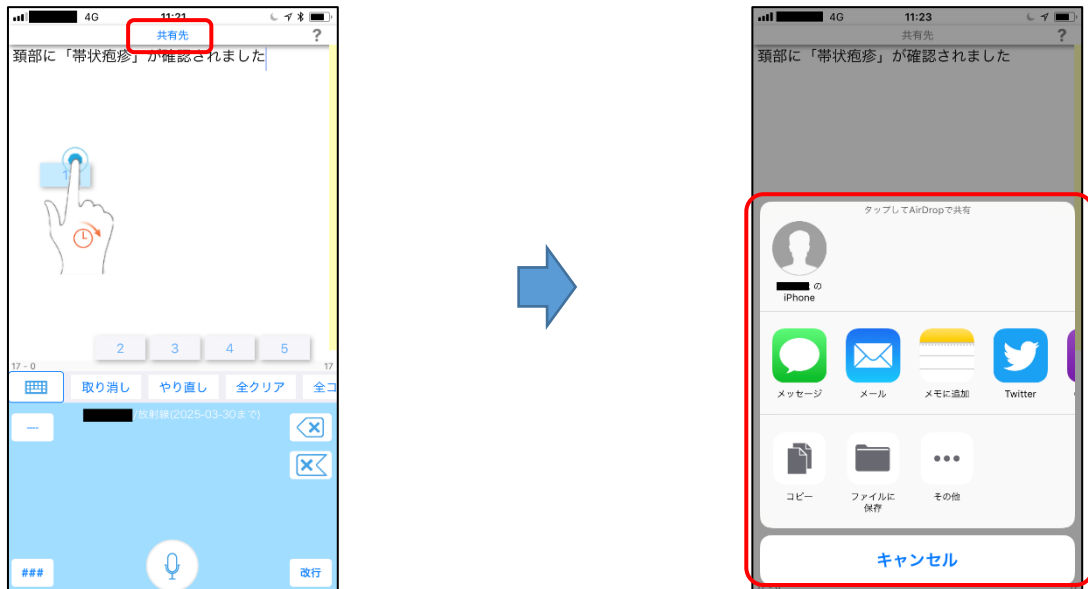


4. PC 側で、転送先（この例では電子カルテの所見欄）に転送された事を確認します。以降はページを切り替えながら手順 3～5 を繰り返して、各ページのテキストを転送します。

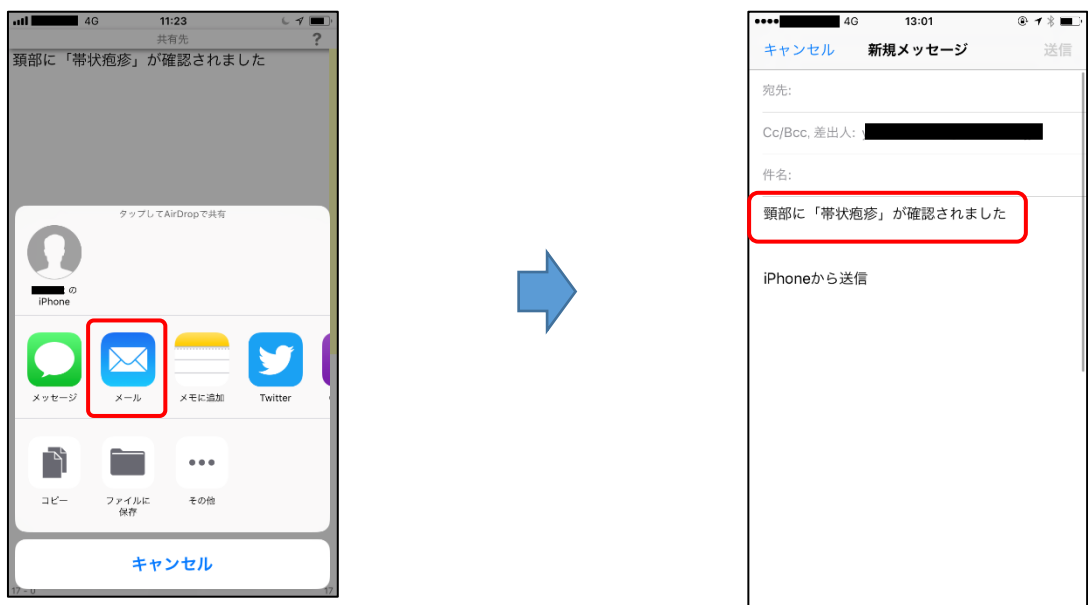


メールで送付する方法

1. iPhone/iPod touch 側で、画面上部を「共有先」のままにしてページをぶつけると、テキストの送付方法を選択する枠がせりあがります。



2. せりあがった枠から行うアクションをタップします。ここでは「メール」をタップします。するとメールの本文がページのテキストになった状態でメールアプリが起動します。メール以外にも、iOS が提供するアクション機能により様々なアプリにテキストを活用することができます。



3 機能詳細

3.1 ログイン画面

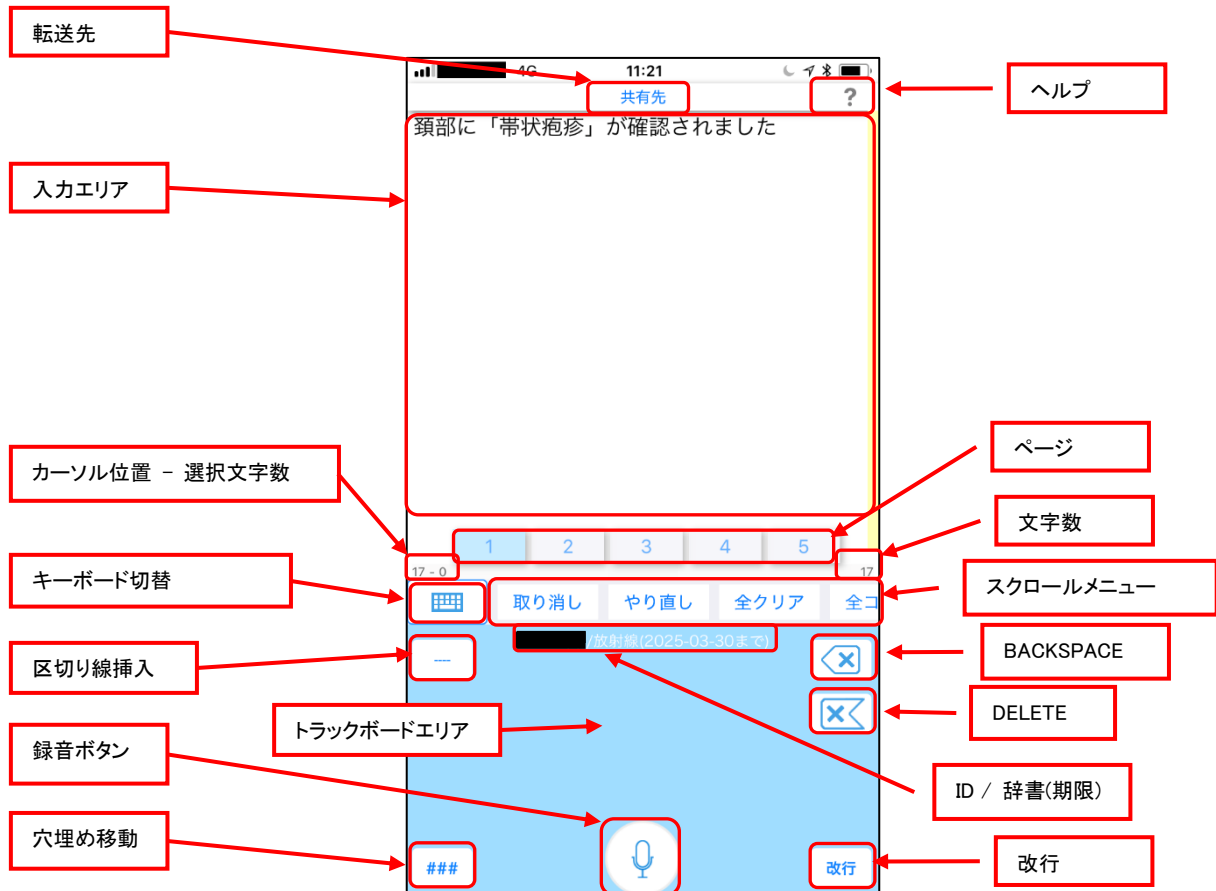
ログイン画面は指定されたユーザーID、パスワードを入力しログインします。
一度ログインすると、テキストの確認や編集がすぐにならるように、特定期間内はログイン画面をスキップしてメイン画面が表示されます。
なお、ログイン時には単語やテンプレートが **AmiVoice® CLx** で登録した内容に同期されます。



項目	説明
施設コード	使用する際に割り当てられる施設 ID です。サポートを受ける際に必要になります。
ユーザーID 入力欄	AmiVoice® CLx で使用しているユーザー名を入力します。
パスワード入力欄	AmiVoice® CLx で使用しているパスワードを入力します。
LOGIN ボタン	入力されたユーザーID、パスワードを元に、ログインします。

3.2 メイン画面

メイン画面の詳細は下記の通りです。



項目	説明
転送先	転送先の PC 名が表示されます。メール等のアクションをする場合は「共有先」となります。
ヘルプ	ヘルプサイトをブラウザで開きます。
入力エリア	選択されているページのテキストが表示され、編集できるエリアです。
ページ	背景が青いページが現在のページです。背景には各ページのサムネイルが表示されます。
カーソル位置 - 選択文字数	ページ内のカーソル位置と、選択文字数が表示されます。
文字数	ページ内の文字数が表示されます。
キーボード切替ボタン	音声入力またはキーボード入力の切替をすることができます。
スクロールメニュー	各メニューをスクロールで選択できます。
取り消し	一つ前のテキスト編集操作を取り消します。ページ内の操作のみ有効です。
やり直し	取り消した操作をやり直します。ページ内の操作のみ有効です。
全クリア	入力されている内容を全て削除します。
全コピー	入力されている内容を全てコピーします。
定型文	登録されている定型文(テンプレート)のリストを表示します。
辞書選択	使用する辞書を選択します。
設定	設定画面に推移します。
ログアウト	ログアウトします。
トラックボードエリア	指を置いて上下左右に動かすと、入力エリアのカーソルが連動して移動します。
区切り線挿入	文章を区切るための区切り線(テキスト)を入力エリアに挿入できます。
穴埋め移動	「###」が表示されている場所を選択します。選択の度に次の「###」へ移動します。
ID / 辞書(期限)	ログインしているユーザーID と、使用している辞書および期限が表示されます。
録音ボタン	タップすることで、音声認識が開始されます。押しながら話す方法もあります。
BACKSPACE	入力エリアのカーソル位置から前 1 文字を削除します。
DELETE	入力エリアのカーソル位置後の 1 文字を削除します。
改行	入力エリアに改行を入力します。

3.3 転送先選択画面

メイン画面で「転送先」をタップすると現れる、転送先選択画面の詳細は下記の通りです。ページのテキストを転送する先を指定します。



項目	説明
PC 名	画面表示中に見つかった PC 名が表示されます。PC を選択すると接続されます。
共有先	メールやメモ等の OS 提供アクションを行います。PC と接続中に選択すると、PC との接続が切断されます。
キャンセル	転送先の変更を取りやめます。

3.4 設定画面

設定画面の「その他設定」については下記の通りです。ご利用設定については、インストール手順書をご参照ください。



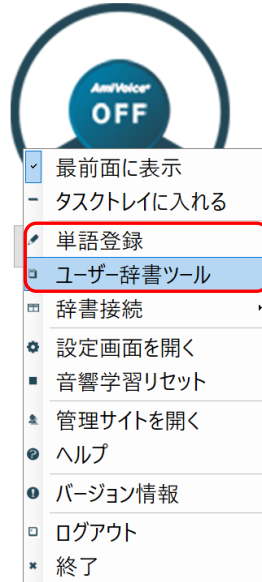
インストール手順書を
参照してください

項目	説明
その他設定	
ページ数	ページ数を、3・5・7・10・15のいずれかに変更できます。

4 使用にあたっての注意点

4.1 単語やテンプレートの編集について

AmiVoice® MLx には、単語やテンプレートを編集する機能がありません。そこで、**AmiVoice® CLx** で編集する必要があります（操作方法は **AmiVoice® CLx** のマニュアルをご参照ください）。



単語やテンプレートは、**AmiVoice® MLx** にログインする時に反映されるため、編集したらログアウトしてログインしなおすようにしてください。

4.2 転送先 PC が現れない場合

P.13 の「PC に転送する方法」の、「共有先」をタップして現れる転送先 PC の一覧表示画面で、PC 名が表示されない場合は下記をお試しください。

なお、**AmiVoice® CLx** はログイン画面で左上に緑の円が出ている時に、MLx との通信が可能な状態であることを示しています。

また、転送先の選択画面を開いている間は常に PC をスキャンしております。その為、見つかり次第表示されます。

- iPhone / iPod touch 側の Bluetooth がオンになっているか確認する。
- PC 側で **AmiVoice® CLx** が起動してログイン画面になっているか確認する。ログイン画面ではないときはログアウトする。
- 専用 dongle を抜き差しして **AmiVoice® CLx** のログイン画面左上に緑の円が現れるのを待つ。
- 一旦「共有先」を選択してから、選択画面に戻る。
- PC と iPhone / iPod touch を近づける。



4.3 PC 側がネットワークに接続されていない場合の制限

PC がネットワークに接続されていない場合、機能が制限され、転送されたテキストを張り付ける機能のみが動作します。下図のようにユーザーIDの下に辞書名が表示されず、最下部に「<AmiVoice MLx>」と表示されます。





株式会社アドバンスト・メディア

URL: <http://www.advanced-media.co.jp/>

Copyright © 2018 Advanced Media, Inc. All rights reserved.